

目の前の一局に集中

真剣に将棋を指す部員たち。駒の『パチパチ』という音が響く。



次の大会は、6月20日に行われる。この大会は竜王戦の

今回は、御座所の一室で活動をする将棋部に取材を行った。そこで、部長に大会の意気込みを聞いた。

将棋部



予選大会である。
部長 井上和也君 (27)
・普段の練習の様子は？
対局は公式戦より時間を短めにしている、対局相手は自由。お手本テキストや新聞の切り抜きを利用して、詰め将棋をしたり実際に棋譜を並べて分析をしている。

予選大会である。

・部活の雰囲気は？
和気あいあいと、たまに談笑しながらやっている。対局中は勝敗をあまり気にせず対局し、対局中は「次の手は」などの口出しをせず、対局後、反省を言うこともある。
・次の大会の意気込み
次の大会は個人戦。対局中はマイナス思考になら



ここで盤上の戦いが繰り広げられる

ないようになりたい。とりあえず、予選を突破したい。
・新入生へ
上下関係の激しくない部活です。新しく入っても堅苦しくない部なので、興味のある方はぜひ

ひ見学に来て下さい。

また、活動中の部員にも部活の雰囲気を聞いた。

馬場恭平君 (28)

将棋部は暗そうなイメージ

部長の一書



将棋盤を前に考える井上君

顧問の先生にもコメントをいただいた。
別所浩司先生
強者ばかりだが、その中で自分の力を発揮してください。期待しています。

平常心で対戦!!



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

詰め将棋をする際に使用する本



対局中の部員は真剣そのもの。



青春メモリアル

試合前にルービックキューブをする部員も。これで試合前の調子がかれるそう。

